

## たいへんお世話になりました

4月16日投票の市議選におきましては、皆様から、物心両面にわたるご支援をいただき、大変お世話になりました。

皆様のお力添えで市議会に送っていただき、喜びでいっぱいですが、選挙後すぐご挨拶もできず、心苦しく思っておりました。

この度6月議会も無事終えて、今回のニュースを発行することができました。皆様のご自宅にお届けすることで、ご挨拶にかえさせていただきます。



議員になって以後、励まし、相談などの電話がたくさんあります。

また自宅に立ち寄って下さる方も大勢いらっしゃいます。大変喜んでいるところです。

お気軽に電話、私宅にお立ち寄り下さい。お待ちしております。

## 6月発議会を

### ふりかえって



6月13日から6月議会が始まりました。詳しくは「こんにちは、原田、ひのつニュース」で報告しております。

感想その①議会での発言は、手を挙げて、「議長、4番ひのつ倫子」とまず言わなければなりません。

議長から、「はい4番ひのつ倫子議員」と指名されて初めて発言できる訳です。

なんだか形式的に過ぎると思いましたが、それだけ議会の重要性が感服となって現れているのかなとも感じました。

その②一般質問初日には、ほぼ満席に近い傍聴の方がおられ、緊張しました。

でもその中に何人かの知人がおられたので、頑張ろうという気持ちも起こり、私の一般質問を無事終えることができました。

その③一般質問を準備するにあたって、例えば真鍋島を訪れ、島の大運動会に参加しました。

笠岡諸島6島のチームが大漁旗ひるがえる大運動場で、エネルギッ

## 朝早くからお騒がせ致します。

市議会に送っていただいて以来、毎週朝7時～8時の間、月（生江浜）、火曜（金崎）、水曜（旭丘又はおかげ道路西）、木曜（ロータリー）、金曜（駅前）で夫と共に街頭演説をさせていただいています。

付近の方には少しご迷惑かも知れませんが、議員活動の一つと思い、頑張ります。

トラックの運転手さん、早朝散歩のおじさん、通勤、通学の皆さんに手を振っていただいたり、声をかけていただいたり、大変励まされます。

シユな競技を繰りひろげていました。

特に「島に学校を残してほしい、島の振興を」という「島からの主張」には島民の願いが込められており、非常に感動的でした。

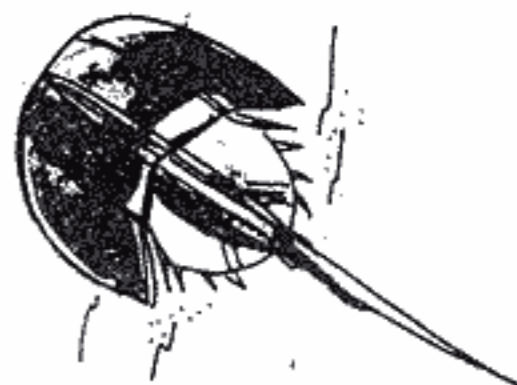
となりの広島県では、尾道市が、県で初めての小中学校の併設校を百島に作って話題になっています。笠岡でも実施できないはずがありません。

再び真鍋島を訪れた時、島の子供たちは私を学校に案内しながら「幼稚園も小学校も島で過ごした。中学校も島で勉強したい」とはっきり言いました。

また、私を笠岡港まで送ると行って下さった島の方は「学校がなくなれば島には年寄りと猫だけになる、中学校の統廃合は島を滅ぼす」と訴えられました。

私の島地部の中学校の統廃合問題反対の立場での一般質問は、こうした切実な島の皆さんの声を市政に届けるという意味で、一層力が入りました。島の皆さんの声に応えられるよう頑張ります。

今後とも、皆様のご期待に応えられるよう全力を尽くして参りますのでよろしくお願い致します。





# がんばりました 乳幼児医療費無料化の充実改善

8月1日より病院窓口無料化  
(6才児未満)が実施されます。  
市役所の窓口には申請の手続き  
に訪れる方で一杯です。  
署名運動を進めた会の方たちと  
喜びの声を上げています。



良かったね

今年ひったか集会、雨も降らず、無事終わりました。大勢の人が歩く道、あちこち穴ぼこが目だっていましたが、埋めていただきました。  
JA本部南の橋、地盤沈下で道との落差が増していましたが、少し滑らかになるよう舗装してもらいました。でもスピードは落としてわたりましょう。

## 子犬7匹たんじょ

わが家には4匹の犬がいます。

ラブラドル黒(オス)イエロー(メス)と、ヨークシャーテリアのメス2匹です。

5月29日ラブラドルが7匹の子犬を産みました。子犬のお父さんは総社Yさん宅の黒ラブ、「テール」です。

Yさんは、夜中の出産にも駆けつけ、毎週笠岡まで子犬の成長を見に来られました。



## 夫からの一言

妻が今年の3月山陽高校を退職し、政治の世界に入りました。4月の市議選では皆様のお力添えで議会に送っていただき、妻共々感謝申し上げます。その責任の重大さを感じているところでございます。

議員と言っても一年生です。今後ともよろしくご指導お願い致します。

簡単ですが夫としてのご挨拶にかえさせていただきます。

林 周明  
(岡山県山陽高校教諭)



## 無料「6歳未満」に

5/30 畑新聞

笠岡市乳幼児医療費で  
定例会に提案へ

笠岡市は乳幼児医療費の定例会に提案する。二十九年は、一九七三年に「二歳児未満」から「六歳児未満」に引き上げる。高木直矢市長の公約の一つ。条例改正案と補正予算を六月の市議

らに拡大を決めた。県内十市では高梁市が「就学前」、井原市が「六歳未満」、新見市が「五歳未満」までを対象とし、他は三〜四歳未満。市町村全体では四十四市町村が六歳未満、中津本、三十四市町村が五歳未満、三歳未満。  
笠岡市は、今回の二歳引き上げで対象者が千人増え約三千人になる。二〇〇〇年度予算は、当初五千六百万円の計上を、補正予算で二千万円増額する。  
また、これを機に、医療費の支払い方法を、いったん窓口で支払って後から返還してもらっていた「償還制」から窓口無料の「現物給付制」に変更する。窓口無料は県内では新見市に次いで二番目。

## 対象を6歳未満へ

5/31 山陽

笠岡市助成は現物給付に

笠岡市は三十日、乳幼児医療費の自己負担分を全額助成(無料化)する対象年齢を、四歳未満から六歳未満に引き上げ、助成方法を償還払いから現物給付に改善する条例改正案をまとめた。子育て支援の負担軽減が狙い。六月定例会に提案し、可決されれば八月一日から施行する。  
「」の日の市議会民生水道委員会に示した。二

すれば医療費が無料となる現物給付とする。医療機関は後日、市に医療費を請求する。  
同市の乳幼児医療費無料化は、昨年四月から対象を四歳未満に拡大。県内十市での助成対象は高梁市が就学前まで、井原市が六歳未満まで、他は三〜五歳未満。現物給付は新見市が行っている。